

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 5 月 28 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県北九州市八幡西区

住 所

町上津役東 2 丁目 2 番 2 5 号

株式会社 松尾組

氏 名

代表取締役 松尾 茂行

電話番号 093-611-0161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

株式会社 松尾組

事業場の所在地

福岡県（政令市を除く福岡県域）

計画期間

令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

D. 建設業

② 事業の規模

元請完成工事高 8,753,962千円（令和6年3月期）

③ 従業員数

5.6名

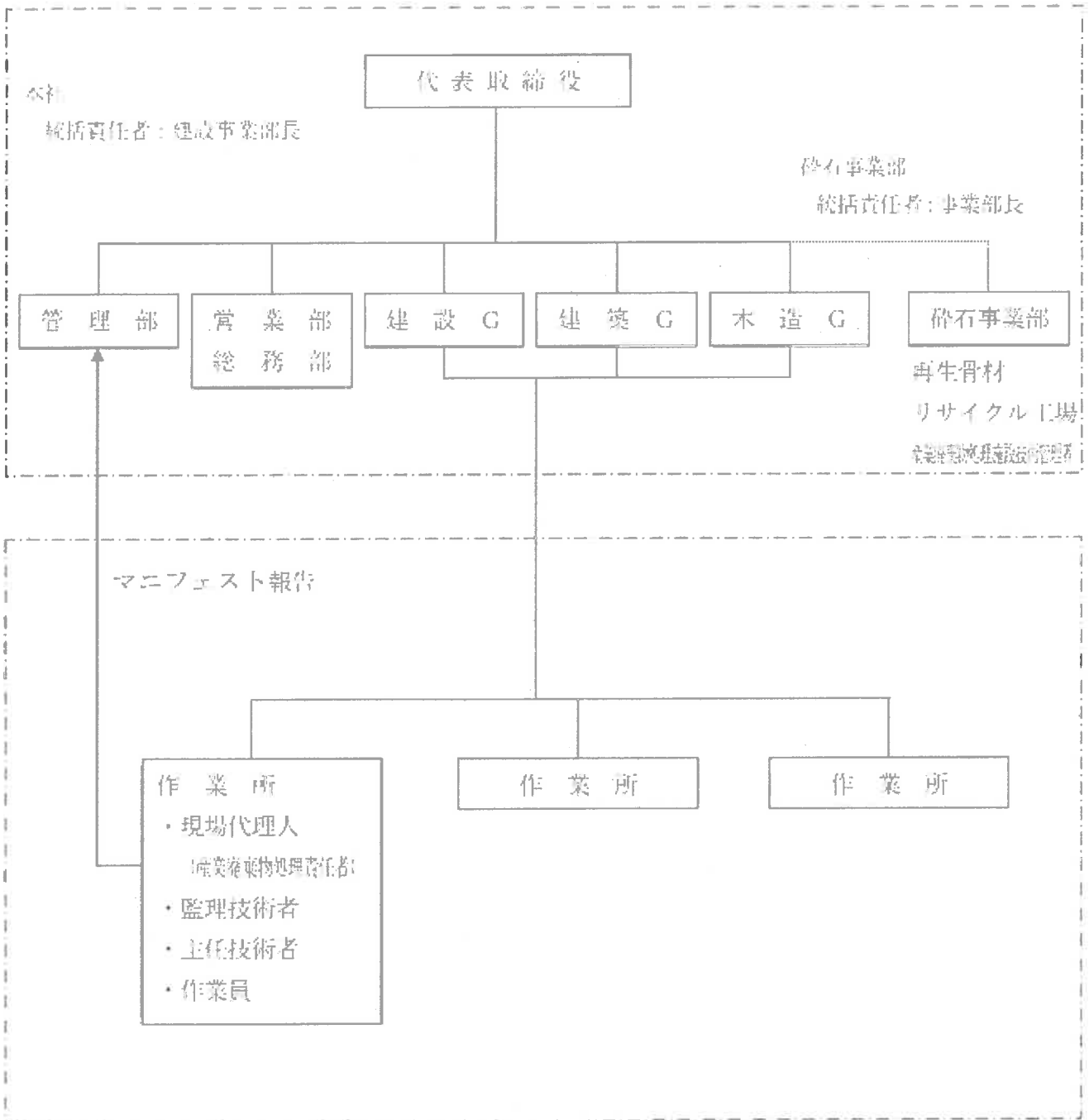
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

(別紙-1)

別紙-1 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	排出量	1 t	76 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	1 t	232 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	排出量	134 t	10,363 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	排出量	357 t	0 t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
産業廃棄物の種類			
排出量	t	t	
(これまで実施した取組) 設計及び施工計画の段階において、産業廃棄物の発生抑制を考慮した工法・資材等を採用する。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	排出量	t	50 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	t	200 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	排出量	100 t	2,000 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	排出量	300 t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
産業廃棄物の種類			
排出量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 前年同様。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・建設系（コンクリート、アスファルト・コンクリート） ・建築系（ガラスくず、木くず、紙くず、廃プラスチック類など） 道路等の掘削作業並びに建築構造物の解体作業などにおいて、産業廃棄物の分別を徹底して、種類毎に中間処理業者に処理を委託し、再資材化・再生利用を推進する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 前年同様。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	23 t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組) 自社の処理施設での中間処理及び処理後物の再生利用に取り組んでいる。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 前年同様。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状

【前年度 (5 年度) 実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
全 処 理 委 託 量	1 t	76 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	2 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	1 t	74 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
産 業 廃 棄 物 の 種 類	紙くず	木くず
全 処 理 委 託 量	1 t	232 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	1 t	42 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	189 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t

(これまでに実施した取組)
産業廃棄物を処理業者に委託する場合には、事前に産業廃棄物の処理方法等を確認し、適正な委託契約を締結する。収集運搬から処分終了に至るまでを確認し管理する。また、処理委託先業者の施設において産業廃棄物の処理状況を確認する等、元請業者としての責務を果たす。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
全 処 理 委 託 量	t	50 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	5 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	45 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
産 業 廃 棄 物 の 種 類	紙くず	木くず
全 処 理 委 託 量	t	200 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	50 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	150 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t

(今後実施する予定の取組)

- ・中間処理許可を有するがれき類の、自社処分の推進。
- ・委託処理業者への現地調査実施による、適正処理の確認。
- ・優良事業者である処理許可業者に、優先的に処理を委託する。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (5年度) 実績】				
産業廃棄物の種類		ガラスくず等	がれき類	
①現状	全 処 理 委 託 量	134 t	10,341 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	53 t	70 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	81 t	10,241 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	全 処 理 委 託 量	357 t	0 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	1 t	0 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	356 t	t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	(これまでに実施した取組) 1枚目同様。			

【目標】				
産業廃棄物の種類		ガラスくず等	がれき類	
②計画	全 処 理 委 託 量	100 t	2,000 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	60 t	100 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	40 t	1,900 t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		建設混合廃棄物	廃電気機械器具
	全 処 理 委 託 量	300 t	t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	10 t	t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	290 t	t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	(今後実施する予定の取組) 1枚目同様。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

		【前年度 (5 年度) 実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優良認定処理業者への委託量	t	t	
	再生利用業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優良認定処理業者への委託量	t	t	
	再生利用業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者への委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	②計画	産業廃棄物の種類		
全 処 理 委 託 量		t	t	
優良認定処理業者への委託量		t	t	
再生利用業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
産業廃棄物の種類				
全 処 理 委 託 量		t	t	
優良認定処理業者への委託量		t	t	
再生利用業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者への委託量		t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				